

住宅用火災警報器は 設置が義務付けられています！

回覧



◀ なぜ住宅に「火災警報器」が必要なの？ ▶

- 住宅火災による死者の多くは「就寝中の逃げ遅れ」によるものです。
- 万が一火災が発生したときには、早期に発見し避難することが重要となり、その手助けとなるのが住宅用火災警報器です。

◀ 火災警報器はどこに取り付けるの？ ▶

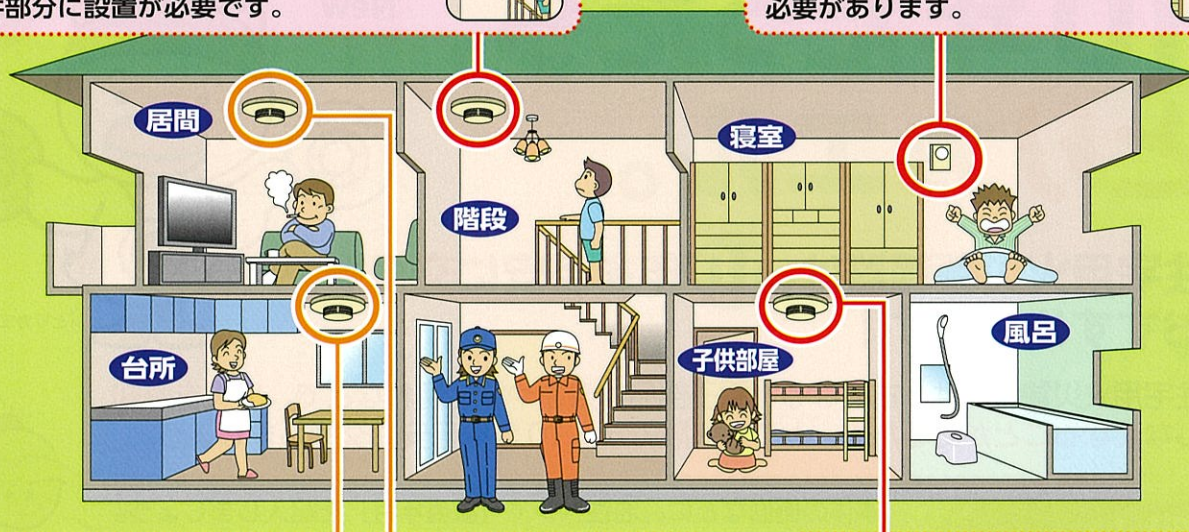
義務設置（煙式）

2階建て等で1階以外に寝室がある場合には、階段の天井部分に設置が必要です。



義務設置（煙式）

寝室には警報器を取り付ける必要があります。



努力義務（煙式・熱式）

居間・台所には設置義務はありませんが、取り付けをおすすめします。

※市町村条例により、取り付けが義務付けられている場合があります。



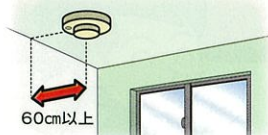
義務設置（煙式）

子供部屋で寝る部屋としてもお使いになられる場合には設置が必要です。



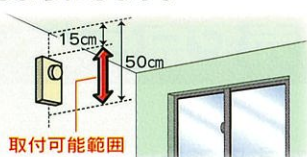
天井の場合

火災警報器の中心を壁から60cm以上離します。



壁の場合

天井から15～50cm以内に火災警報器の中心がくるようにします。



エアコンなどの吹き出し口付近の取り付けは…

換気扇やエアコンなどの吹き出し口から1.5m以上離します。



住宅用火災警報器の取付けを支援します

管内の「住宅用火災警報器を設置することが難しい」世帯について、無償で取付け支援を実施しています。

（ただし、住宅用火災警報器は電池式とし、事前に準備する必要があります）

詳しくは比企広域消防本部へお問い合わせください。（問合せ先 裏面参照）

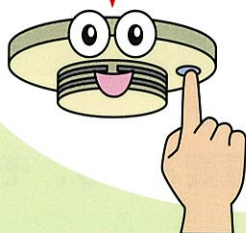


定期的に作動確認を

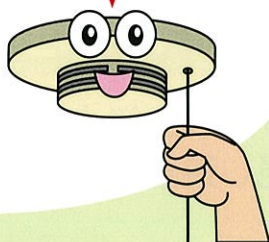
ボタンを押す、又はひもを引いて作動確認します。

音が鳴らない場合は？

ピーピーピー
火事です

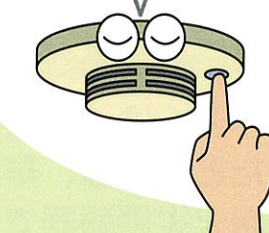


ピーピーピー
火事です



- 定期的に作動確認をしましょう。
- 定期的に家族で火災時の警報音を聞いてみましょう。

.....



し〜ん



- 電池がきちんとセットされているかご確認ください。
- それでも鳴らない場合は、「電池切れ」か「機器本体の故障」ですので、取扱説明書をご覧ください。

10年たったら、とりカエル。

住宅用火災警報器は、**10**年を目安に**交換**をおすすめします！

住宅用火災警報器は、古くなると電子部品の寿命や電池切れなどで、**火災を感知しなくなることがあるため、とても危険です。**10年を目安に交換しましょう。

New

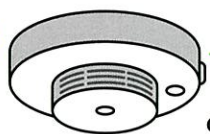
Old



「とりカエル」

新しい
火災警報器に
交換したら！

本体の側面などに、油性ペンで「設置年月」を記入しましょう。



記入例
設置年月 20××年4月

●取扱説明書は、大切に保管してください。

これから10年間、
また安心を見守るよ！



ひきまる

悪質な訪問販売や点検にご注意！

消防署や市町村の職員が、
直接、住宅用火災警報器等の訪問販売や点検をすることはありません。
不安や疑問に感じたら、きっぱり断りましょう！



問い合わせ

住宅用火災警報器に関しては、比企広域消防本部予防課、最寄りの消防署へお気軽にご相談ください。

比企広域消防本部 予防課 TEL.0493-23-2268

